

Start
Ishida Eye Clinic
News Letter
Destiny Enishi



今年3月に100歳になられたHさんと

巻／頭／挨拶

本年4月19日に当院は、初代喜二郎が開業してから102年を迎えました。今日を大過なく迎える事ができましたのは、色々な患者さんとの出会い、またご家族の方、当院を支援して頂いた地域の皆さん、全国から来て頂いている眼科スペシャリストの数多くの先生との「えにし・縁」のお蔭であり、地域にあっても中央に匹敵する医療ができています。

この【御縁】に感謝し、患者さんやご家族の皆さんとの接点をより多く持つ目的で石田眼科独自のニューズレター【Destiny えにし・縁】を今後定期的に発行し、色々な情報を発信しながら、皆さんとの更なる繋がりを持って行きたいと思っています。皆さんに愛される定期ニューズレターとなるよう、何かお気づきの事があればお気軽にスタッフへお知らせ頂き、患者さんのご意見も取り入れていきたいと思っています。

この地域の眼科医療発展のために、スタッフ一同、このニューズレターを盛り上げていく事で今後当院が研鑽努力していく糧としていきたいと思っております。で、よろしく願います。



石田眼科院長
石田 誠夫

〈きちんと知ろう目の病気〉 緑内障という病気の性質

石田眼科・日赤医療センター
濱中輝彦

緑内障は、まず①高眼圧(黄色)が10歳代から20歳代に起こります。続いて②(青色)視神経が障害され、その結果③(赤色)視野に欠損が生じてきます。発症から視野障害が出るまでには20年から30年の年月がかかります。しかし視野障害が出て初期では患者さんは気が付きません。患者さんが視野障害を自覚(病識、図参照)してくるにはさらに10年以上がかかります。

高眼圧①(黄色)が視神経障害②(青色)を引き起こし、視神経障害②が視野障害③(赤色)を起しますが、すぐに視神経障害や視野障害は起こりません。それぞれの変化には”時差”が認められます(図参照)。例えばある程度の視神経障害があってもそれに見合う視野障害が起こるのに5年から10年かかるという時差があります。この事実はとても重要で緑内障が見つかり治療を開始しても視神経障害は

数年悪化し、やがて収束します(悪

化の収束:薄い青色部分)。また老化

も視野を悪化させます(赤色)。特に

緑内障末期の患者さんでは老化に

よる視野の悪化が強くなります。

つまり患者さんは”治療をしても悪

くなった”という気持ちを抱き治療

に対する無力感、ひいては眼科医に

も不信感を持つてしまいます。

このことを考えると緑内障は早

く発見して、治療を開始することが

極めて大切であることが理解して

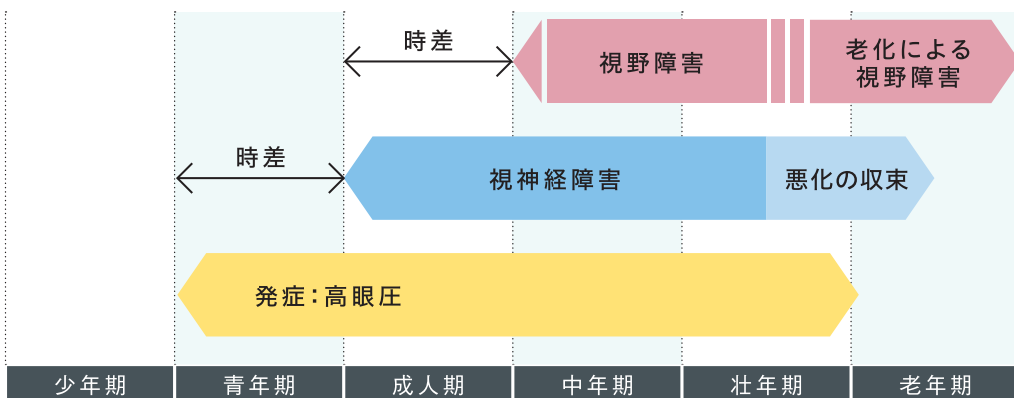
頂けるかと思えます。



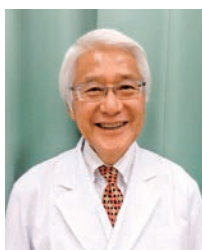
院長からのコメント

濱中先生は日本で最初に緑内障チューブ手術を導入した日本トップクラスの緑内障専門家です。

視野障害の自覚(病識)
緑内障治療の開始



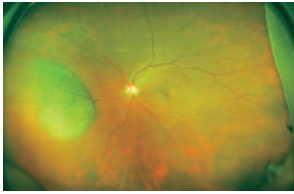
Personal profile and career



濱中 輝彦 はまなか てるひこ

専門医・認定医。
当院緑内障顧問
日本眼科学会専門医、指導医、
日本緑内障学会評議員、
身体障害者福祉法指定医(視覚障害)

最新眼科医療器機紹介



飛蚊症で来院。悪性黒色腫を早期発見。

Optos社
超広角走査レーザー検眼鏡
200Tx™

日本導入2011年4月。
当院は2012年11月、新潟県で最初に導入。



200度の画角を持ち、網膜の80%以上の領域を、高解像度の画像で撮影できるため、従来の検査器械では困難な網膜周辺部の病変まで見逃さずに捉えることができます。さらに、眼球に触れず、そして、瞳孔の調節を麻痺させない無散瞳の状態での撮影できるため、患者さんの負担を大きく軽減しています。観察、記録、診断、そして、治療方針の決定に非常に有効な器械です。

新しい近視・乱視治療（フェムト・イントラレーシック）

| | 手術前 | 術後3日 | 1年後 |
|-----------|------------------|----------------|----------------|
| 職員 野上 | 右 0.03 左 0.04 | 右 0.9 左 0.8 | 右 1.5 左 1.5 |
| 職員 長谷川 | 右 0.05 左 0.06 | 右 1.5 左 1.5 | 右 1.2 左 1.2 |
| 職員 水野 | 右 0.05 左 0.05 | 右 0.8 左 1.2 | 右 0.9 左 1.2 |
| 職員 徳長 | 右 0.04 左 0.05 | 右 0.6 左 1.0 | 右 1.2 左 1.2 |

レーシックの時代は終わり、フェムト・イントラレーシック治療（フェムトセカンドレーザー、エキシマレーザー）により、安全な治療となっています。日本海側で初の、新潟県では当院のみで、多くの方がコンタクト・眼鏡から解放されています。



当院で治療を受けたスタッフ

フェムト・イントラレーシック、PRK他
片眼 約60,000円～150,000円（消費税抜）

※割引制度あり。 **無料説明会開催中**

平成28年手術件数報告（平成28年1月～平成28年12月）

| | | | | | |
|-----------|-------|--------------|-----|-----------|----------|
| ● 白内障手術 | 1534件 | ● 翼状片手術 | 44件 | ● 外眼部手術 | 22件 |
| ● 網膜硝子体手術 | 160件 | ● 斜視 | 6件 | (結膜腫瘍等) | |
| ● 眼瞼下垂手術 | 64件 | ● 近視矯正手術 | 48件 | ● 涙嚢鼻腔吻合術 | 10件 |
| ● 硝子体注入 | 354件 | (フェムト・イントラ他) | | ● その他 | 48件 |
| ● 緑内障手術 | 41件 | ● 角膜移植 | 20件 | | (計2351件) |

韓国釜山市
聖母眼科病院見学

昨年11月22、23日に韓国で二番目に大きい釜山市にある「聖母眼科病院」へスタッフとともに見学に行ってきました。

聖母眼科病院は韓国で有名な眼科病院で、その院長を務める李京憲先生は石田院長と大学医局時代からの約30年余りの親友で、その縁もあり時々見学をさせて頂いております。

今回は新しい白内障手術についての情報交換をしました。

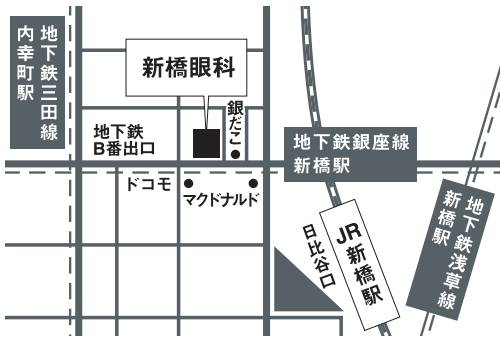


李先生(中央)を囲んで記念写真

東京に新しい仲間が増えました

平成28年6月1日より石田眼科の関連施設として、「新橋眼科」が開設されました。

院長には、石田眼科顧問の山口達夫先生が就任致しました。先生は同時に東京都眼科医会会長の重責を担い、日々の診療と眼科医のサポートにご活躍されています。



新橋眼科 〒105-0004 東京都港区新橋1-16-4 リそな新橋ビル8階 TEL 03-3591-7024
【月～金曜日】午前10:00～12:45/午後2:30～5:45 【休診日】土・日・祝日
※火曜・木曜 受付午後2:30～ 診察午後3:00～

専門外来のご案内 [5月・6月・7月・8月] なお、専門外来は予約制となっております。詳しくはスタッフにお尋ねください。

網膜硝子体
専門外来

| | | | |
|-----------|-------|----------|---------------------|
| 順天堂大学浦安病院 | 眼科准教授 | 本田 美樹先生 | 5/17、6/21、7/19、8/16 |
| 富山大学附属病院 | 眼科教授 | 林 篤志先生 | 5/29、6/24、7/29、8/21 |
| 順天堂大学練馬病院 | 眼科教授 | 横山 利幸先生 | 5/19、6/2、7/21 |
| 順天堂大学浦安病院 | 眼科准教授 | 清川 正敏先生 | 5/13、7/1 |
| 聖路加国際病院 | 眼科部長 | 大越 貴志子先生 | 6/16 |
| 京都府立医科大学 | 眼科助教授 | 米田 一仁先生 | 7/8 |

緑内障
専門外来

| | | | |
|--------------|-------|---------|--|
| 日本赤十字社医療センター | 前眼科部長 | 濱中 輝彦先生 | 5/18、5/19、6/1、6/2、6/29、6/30、7/6、7/7、7/20、7/21、7/27、7/28、8/3、8/4、8/24、8/25、8/31 |
| 東京大学医学部附属病院 | 眼科教授 | 相原 一先生 | 7/8 |

角膜屈折矯正
専門外来

| | | | |
|---------------|----|---------|--------------------------|
| 聖路加国際病院 | 顧問 | 山口 達夫先生 | 5/20、6/17、7/22、7/28、8/19 |
| 京都府立医科大学眼科学教室 | 講師 | 稲富 勉先生 | 8/26 |

眼形成・涙嚢
専門外来

| | | | |
|----------------|-------|----------|------|
| 東邦大学医療センター大橋病院 | 非常勤講師 | 矢部 比呂夫先生 | 5/24 |
| 聖隷浜松病院 眼形成眼窩外科 | 主任医長 | 上田 幸典先生 | 6/10 |

小児眼科

| | | | |
|-----------|------|---------|------|
| 順天堂大学練馬病院 | 眼科教授 | 横山 利幸先生 | 9月予定 |
|-----------|------|---------|------|



店内には焼いたおもちの香ばしさが広がって食欲をそそります。

9代目店主
照子さん
(中央)



全長3メートル以上の先々代が書き残した家系図

名物は「もちや団子」。焼きたてのおだんごに秘伝のたれがたっぷり。外はカリカリ、中はフワフワ。何本でも食べられる美味しさです。

石田眼科本院の向かいにある「もちや」さん。創業115年以上の歴史あるお菓子屋さんで、お花見の時期には行列のできる人気店です。

越後新潟の餅
もちや菓子店

連載・地域の架け橋